

広報さかい

未来を
共に
築いて
いく
ために
できる
ことを
自分
たち
で
やろう

Contents

Special Issue /

P2-3 「キッズフューチャーキャンパス」
開催レポート

P4-6 境人人事部

■新参与 ■出向・新規採用職員など

P7 新区長さんをご紹介します

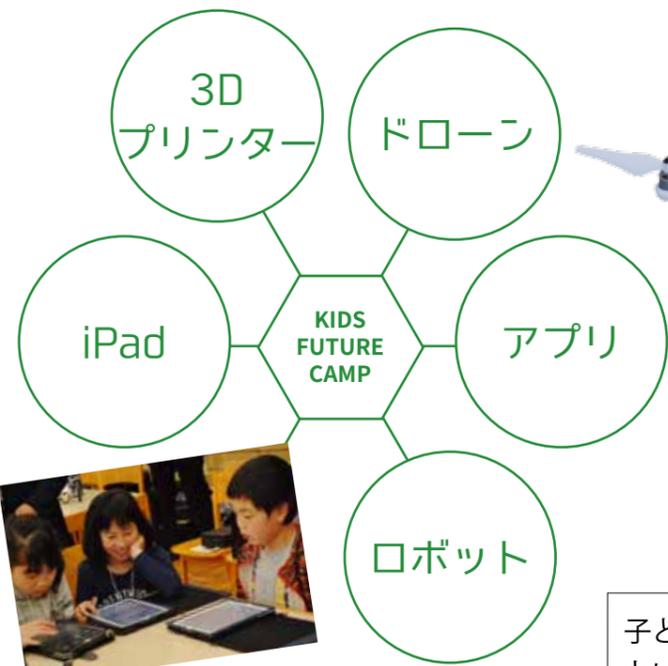
P8-9 各行政区等からの要望を実現中

Other /

P10-12 境ニュース

P13 さかい文芸

P14 熊本地震復興支援



▲写真や動画の撮影をするドローンに向かってピースサインを送る子どもたち

子どもたちが、iPad、ドローン、アプリ、3Dプリンターといった最新「ICT」を楽しみながら、チームでミッション（課題）をクリアしていくキッズフューチャーキャンプの様子をレポートします。

開催レポート

最新テクノロジーを体験できる2日間

「キッズフューチャー キャンプ 2016 春」



▲町内5カ所の小学校3～5年生から、49名の参加者が集まり、最新ICTを楽しみました。



▲作りたい形を立体的に出力する3Dプリンター



▲子どもたちでも気軽に操作できる小型ドローン

おしゃべりしたり、踊ったりできるよ！
ボクとお友達になってね！



Report

境小学校5年生
にしやまけ あ
西山啓亜さん（旭町）



iPadで写真を撮ったり、課題をクリアするのが楽しかったです。最先端の技術にふれ、様々な経験ができました。違う学校や学年の友達ができうれしかったです。

Report

森戸小学校6年生
さぬかつかさ
佐怒賀司さん（伏木中部）



ドローンの競争で1位になれてうれしかったです。3Dプリンターは立体的で驚きました。新しい友達もでき、iPadのいろいろな機能も面白かったです。



▲3Dプリンターが作り出す世界に興味深々



▲iPadを使って、様々なアプリを体験！



▲ロボットとおしゃべりしたり、写真を撮ったり。



▲iPhoneを操作しながら、ドローンを飛ばす体験も。子どもたちに近づいたり、離れたったり、身軽に動くドローンと触れ合う子どもたち

Report

静小学校4年生
うつき
宇都木ひなのさん（塚崎2区）



はじめてのドローン体験は楽しく、3Dプリンターは不思議な感覚でした。ふだん、学校では体験できない最新機器を使用し、自分でできたので自信ができました。

Report

長田小学校5年生
いしかわ ゆい
石川由さん（下砂井）



3Dプリンターは、系のようなものから立体的な形になる様子が見て面白かったです。ICT体験はふだんはできないので、また開催されるなら参加したいです。

Report

猿島小学校6年生
よした わたる
吉田渉さん（喜五郎）



空飛ぶドローンをiPadやスマートフォンのiPhoneを使って操作するところが面白かったです。新しい友達といろいろなことが一緒にできて楽しかったです。

**最新機器を遊び尽くす
未来型イベントを体験**

3月29日、30日の二日間にわたり、さしま少年自然の家で、最新機器との触れ合い体験「キッズフューチャーキャンプ2016春」が開催されました。地方創生先行型の補助金事業として、始動したこのキャンプは、未来を描く子どもたちが、最新ICT（情報通信技術）を実際に「見て・触れて・遊べる」体験型イベントです。町内5つの小学校3～5年生の子どもたちが参加し、普段の授業では体験できない、踊って話す「ロボット」や空からの無人撮影を行える「ドローン」、様々なアプリが楽しめる「iPad」、立体的な造形ができる「3Dプリンター」などを楽しみながら、学びました。

境 人 事 部

Personnel Dept.

新参与

慶大生、電通社員など新参与に起用

町では、町政運営にかかわる参与として、新たに3名を任命しました。町の知名度アップや、マーケティング戦略、若い世代の声を行政に取り入れるべく、新参与の皆さんに新たな視点から助言・ご協力いただきます。



埜 佳憲

Yoshinori Hanawa

▶はなわ よしのり



若者の視点を取り込み、町に新たな風を

Profile ▶
平成25年8月 ふんどし姿で「現代の飛脚」に挑戦
平成26年2月 株式会社飛脚堂設立 (デザイン・PR事業会社)
平成27年10月 麗澤大学 地域連携センター 客員研究員に就任
平成28年4月 慶應義塾大学総合政策学部入学

Voice ▶ 参与の中で一番年齢も若いので、積極的に発言・活動していきたいです。また、学生と町をつなぐハブのような役割を自分がしていかなければと感じています。境町の中高生や町外の学生も巻き込んで、若者と地域をつなぐ企画を立案していきます。

名島 郁雄

Ikuo Najima

▶なじま いくお



境町の可能性を引き出し、拡げたい

Profile ▶
平成7年3月 愛知県立岡崎高等学校卒業
平成12年3月 一橋大学法学部卒業
平成17年8月 株式会社電通入社 (日本最大の広告代理店)

Voice ▶ 元々地方の活性化に貢献したいという想いがあり、国の「地方創生人材支援制度」に応募しました。10年間、広告代理店で培った営業やマーケティングの経験で、境町のブランド力向上、延いてはよりよいまちづくりに活かしていきます。

松野 豊

Yutaka Matsuno

▶まつの ゆたか



境町を日本一に!

Profile ▶
平成元年10月 株式会社リクルートに勤務 (人材採用・育成、組織活性化に従事)
平成11年4月 流山市議会議員に当選 (H24 議会改革全国1位/日本経済新聞)
平成27年6月 麗澤大学 地域連携センター 客員研究員に就任

Voice ▶ 「よそ者、若者、馬鹿者」という言葉があります。よそ者ならではの視点で境町の現状を把握し、境町の強みは何かを見極めて、皆さんが「住んでヨカッタ。住み続けたい!」と思えるような街づくりを目指して課題解決に取り組んで参ります。

派遣・新規採用職員

県や古河市からの派遣職員ならびに、新規採用職員を紹介します。

<p>企業立地推進室 主幹 小島 厚史 Atsushi Kojima 新規採用 1月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県境町出身埼玉県久喜市在住。芝浦工業大学卒業。測量会社に約15年従事。趣味は、家族サービス。 Voice ▶ 町の発展に貢献できるよう、責任感を持ち業務に取り組みます。</p>	<p>秘書室 企画経営課 主事 山中 和也 Kazuya Yamanaka 古河市より派遣 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県古河市出身及び在住。立正大学卒業。趣味は洗車、筋トレの他、歴史本を収集すること。 Voice ▶ 境町に貢献できるよう、日々精進を重ねて参ります。</p>	<p>総務部 総務課 参事兼課長 渡辺 理以子 Riiko Watanabe 県より派遣 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県筑西市出身及び、派遣により再び在住。群馬県立女子大学卒業。趣味はヨガ、自転車にも挑戦中。 Voice ▶ 市町村行政を学ぶとともに、境町の発展に尽力して参ります。</p>	
<p>総務部 税務課 主事 鈴木 憲 Ken Suzuki 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県古河市出身境町在住。東京国際大学卒業。地域金融機関に約8年従事。特技は野球。 Voice ▶ 境町の皆様のニーズに応えられるよう一生懸命がんばります。</p>	<p>総務部 総務課 情報システム室 主事 木村 美穂 Miho Kimura 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県五霞町出身及び在住。麗澤大学卒業。大手コンサル会社に約5年従事。趣味はキックボクササイズ。 Voice ▶ 境町がより良い町になるよう精一杯努めて参ります。</p>	<p>総務部 総務課 主事 白井 優子 Yuko Shirai 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県古河市出身及び在住。立正大学卒業。銀行に約5年従事。趣味は旅行やスポーツ観戦。 Voice ▶ 境町の魅力を町内外へ発信できるよう全力を尽くします。</p>	<p>秘書室 企画経営課 主幹 三宅 昭広 Akihiro Miyake 新規採用 3月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県境町出身及び在住。茨城大学卒業。銀行に約10年従事。趣味は読書(特に歴史もの)、陶器集め。 Voice ▶ 境町の発展のために、日々の職務に精一杯取り組みます。</p>
<p>福祉部 介護福祉課 主事 須長 舞 Mai Sunaga 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県境町出身及び在住。古河第三高等学校卒業。趣味は映画鑑賞、好きなスポーツはバレーボール。 Voice ▶ 笑顔と感謝を忘れずにがんばっていききたいと思います。</p>	<p>総務部 人権・協働ハートセンター 主事 田中 裕紀 Hiroki Tanaka 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県境町出身及び在住。立正大学卒業。ガス会社に約3年従事。趣味は、スノーボード、ライブ鑑賞。 Voice ▶ 境町が抱えている問題を改善出来るよう努力します。</p>	<p>総務部 防災安全課 主事 渡辺 佳之 Yoshiyuki Watanabe 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県境町出身及び在住。平成国際大学卒業。団体職員として約7年従事。趣味は旅行、ドライブ、野球。 Voice ▶ 境町の安心・安全な環境づくりに精一杯努めます。</p>	<p>総務部 住民課 主事 渡辺 真吾 Shingo Watanabe 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県古河市出身及び在住。芝浦工業大学卒業。情報サービス会社に約6年従事。趣味はゴルフ、マラソン。 Voice ▶ 境町に貢献できるように、責任感を持ち業務に取り組みます。</p>
<p>建設農政部 下水道課 主事 伊藤 りえ Rie Ito 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 栃木県足利市出身茨城県境町在住。東洋英和女学院大学卒業。旅行業に約6年従事。趣味は旅行、観劇。 Voice ▶ これまでの経験を活かし、精一杯職務に励みます。</p>	<p>福祉部 子ども未来課 保育士 山崎 亜樹子 Akiko Yamazaki 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県坂東市出身及び在住。聖徳大学短期大学卒業。幼稚園・保育教諭歴約11年。特技は整理整頓。 Voice ▶ 町民の方の気持ちに寄り添えるよう心がけ、努力して参ります。</p>	<p>福祉部 健康推進課 保健師 松本 暁 Aki Matsumoto 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 埼玉県寄居町出身茨城県境町在住。自治医科大学卒業。看護師歴約16年。趣味は山登り、旅行。 Voice ▶ 境町の皆様の健康づくりに貢献できるよう努めて参ります。</p>	<p>福祉部 介護福祉課 主事 古谷 有麻 Yuma Furuya 新規採用 4月1日付</p> <p>Profile ▶ 茨城県八千代町出身及び在住。国際医療福祉大学卒業。趣味は料理、特技はフルーツを吹くこと。 Voice ▶ 町民の皆様がいきいきと安心して暮らせるよう努めて参ります。</p>

職員の人事関係

平成 28 年度区長会長の
齊藤禎一さん（写真右）

4月7日に行われた区長会総会の様子

各行政区の 区長さんを紹介します



境町の各行政区における平成 28 年度の新区長さんが決まりました。
区長さんには、住民と町のパイプ役として住みよいまちづくりのためにご活躍いただきます。

地区	行政区名	区長名	世帯数
境地区	本船町	荒川 正博	34
	下仲町	遠藤 光一 副会長	20
	上仲町	渡邊 健一	34
	上町	須藤 厚	115
	住吉町第1区	塚原 栄一	92
	住吉町第2区	関 一宏	107
	住吉町第3区	倉持 健治	85
	宮本町	染谷 欽示	183
	坂花町	小野里 利夫	52
	新吉町	鹿久保 喜一	86
	山神町第1区	五ヶ谷 文男	159
	山神町第2区	染谷 正信	153
	旭町1区	神坂 州男	121
	旭町2区	菊本 栄子	99
	旭町3区	木村 照雄	91
森戸地区	松岡町第1区	田辺 清	132
	松岡町第2区	戸張 富雄	164
	松岡町第3区	相良 貞夫	143
	陽光台	中嶋 鉄郎	149
	蛇池	鹿久保 彰三	88
	長井戸1区	相良 章	191
	長井戸2区	篠原 明	329
	猿山	秋田 均	93
	下砂井	荒川 清一	97
	栗山	石塚 憲	64
長田地区	西泉田	加藤 健	218
	上小橋	田中 功	144
	旭化成	谷 貴史	9
	雇用促進住宅	藤嶋 亜紀洋	19

地区	行政区名	区長名	世帯数
猿島地区	金岡	稲垣 登美夫	52
	浦向	中田 孝夫	157
	下小橋	富張 博	129
	染谷	齋藤 治夫	107
	大歩	中岡 芳光	132
	中大歩	渡辺 幸一	40
	内門本田	福島 正幸	79
	内門新田	渡邊 実	40
	井草	秋山 嘉一	90
	七軒	半村 元伯	59
	喜五郎	田中 春男	64
	山崎南	赤荻 進一	61
	山崎北	野村 孝市	73
	伏木北部	染谷 己佐男	71
	伏木中部	関 泰昭	194
静地区	伏木南部	中山 利雄	163
	一ノ谷	野口 久雄	52
	百戸	柿沼 敏行	128
	桐ヶ作・新田戸	上原 洋子	43
	若林蓮台	染谷 一男	162
静地区	若林新田	倉持 利男	84
	若林本田	倉持 均	142
	塚崎一	齊藤 禎一 会長	210
	塚崎二	柿沼 正男	212
	稲尾	古川 勝男	72
静地区	志鳥	金久保 清	90
	横塚	島根 孝男	40

平成 28 年 4 月 18 日現在（敬省略）

職員の人事異動

- 異動** (平成 28 年 4 月 1 日付)
※派遣及び係長級以上の職員を掲載
※○は昇任（ ）内は旧所属等
- 【企業立地推進室】 係長 藤田一宏（総務課）
 - 【秘書広聴課】 室長 忍田 博（再任用）
 - 課長 長野正明
 - 課長補佐 麻生 崇
 - 係長 野本真由美（まちづくり推進課）
 - 【企画経営課】 理事兼課長 島根行雄
 - 課長補佐 鈴木一夫
 - 【まちづくり推進課】 課長 橋本健一（再任用）
 - 【総務部】 総務課 渡辺理以子（県より派遣）
 - 【情報システム室】 係長 最上加奈
 - 【税務課】 課長補佐 富張憲司
 - 【住民課】 課長補佐 栗原恵美子
 - 【防災安全課】 参事兼課長 野村静喜
 - 副参事兼課長補佐 福島洋一
 - 【人権・協働ハローモニ課】 ※新設 課長 長谷川稔（保険年金課副参事兼課長補佐）
 - 課長補佐 北島令子（住民課）
 - 課長補佐 中田 薫（建設課）

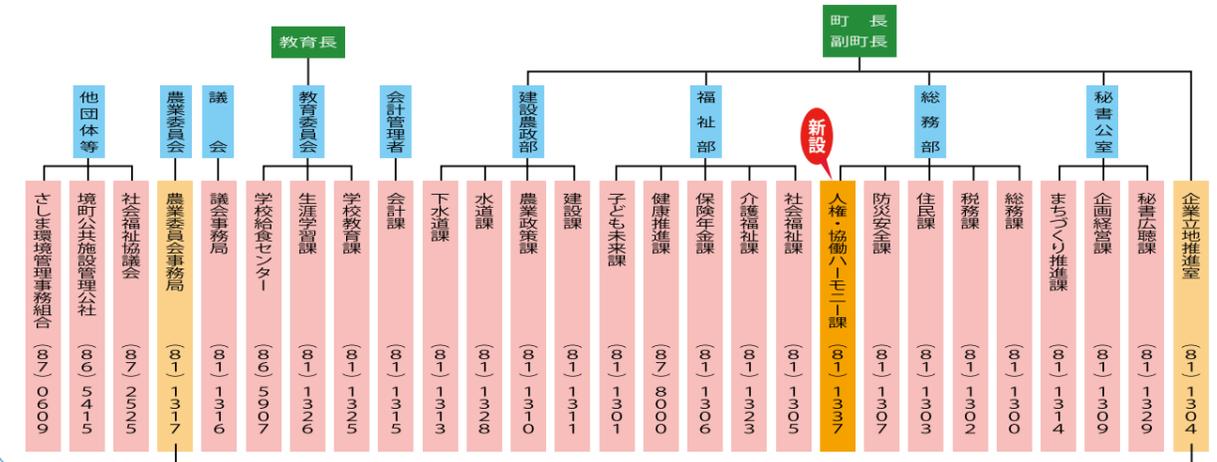
- 退職者** (平成 28 年 3 月 31 日付)
- 【社会福祉課】 係長 飯田 昇（下水道課）
 - 参事兼課長 中田勝昭
 - 【子ども未来課】 主査 小森谷衣子
 - 主任保育士 橋本久子
 - 主任保育士 大越素子
 - 【水道課】 副参事兼課長補佐 鶴巻 謙
 - 【会計管理者】 木村俊男（人権・男女共同推進室長）
 - 【生涯学習課】 課長補佐 青木友幸（防災安全課）
 - 【さしま環境管理事務組合】 理事 橋本 巖（再任用）
 - 【社会福祉協議会】 係長 北島勝利

国・県等への派遣

- 【国土交通省観光庁へ派遣】 主事 本谷剛（税務課）
- 【茨城県へ派遣】 主幹 間瀬理恵（税務課）
- 主幹 初見俊宣（水道課）
- 主幹 小川順子（企業立地推進室）
- 主事 関塚正昭（建設課）
- 主事 川上理恵（住民課）
- 主事 佐々木嗣利（税務課）
- 【一般財団法人地方自治研究機構へ派遣】 主事 高橋真理（まちづくり推進課）
- 【古河市へ派遣】 主事 小林未季（子ども未来課）

職員強化のため、国土交通省や茨城県等へ職員を派遣しました。

機構図及び各課電話番号



事務室の配置が変わりました。
(農業政策課隣へ移動)

事務室の配置が変わりました。
(4階→2階へ移動)

《金岡：生活圏道路整備》

事例4 側溝がなく 水はけが悪い



Before 道路雨水対策のため、道路を拡幅し、側溝を整備。



不便な場所があればご相談ください



《山崎南：生活圏道路舗装》

事例3 道が劣化し 危ないっ!



Before 経年劣化し、傷んでいた道生活圏道路の舗装を整備。



《長井戸：ポストサインの設置》

事例5 通学路を 安全に



Before 交通量の多い長田小児童の通学路に学童注意のポストサインを設置。



要望に応じた安全対策を試みています



《松岡町：側溝整備》

事例1 側溝の段差が 危ないっ!



Before 道路雨水対策と通行時の安全確保のため、側溝を整備。



《若林本田：道路舗装》

事例2 道が劣化し 危ないっ!



Before 経年劣化し、傷んでいた道路の舗装を整備。



皆さんの感じる「不便」を、少しずつ解消しています。町では、各行政区の区長さんを通じて提出される要望書や行政懇談会での質疑応答で寄せられる町民の皆様の声に、より良い生活環境を整備するため、道路の整備・修繕やカーブミラー等の交通安全施設の設置・補修などを随時行っています。今後も町民の皆様の感じる「不便」を「便利」に変えられるよう尽力してまいります。困っていることや改善して欲しいという要望があれば、行政区長を通して町まで相談していただきますようしくお願いいたします。

境町は「出来ない理由」を考えるのではなく、「出来る方法」を住民の皆様と共に考えながら、より良いまちづくりを進めていきます。

【平成 27 年度道路工事】

工事種別	行政区	路線名	工事内容
道路維持補修	井草	1-3 号線	部分補修 L = 50 m
	蛇池	1-4 号線	部分補修 L = 35 m
	志鳥	1424 号線	道路法面補修
	下小橋・山神町	占用道	歩道舗装 L = 140.5 m
	百戸	3349 号線	土留め・集水樹設置
道路切削舗装	下小橋	3783 号線	部分補修 L = 52 m
	長井戸	2901 号線	L = 199.7 m
	西泉田	1-3 号線	L = 109.5 m
	大歩	1-7 号線	L = 140 m
	大歩	1-7 号線	L = 162 m
道路舗装	栗山	1-4 号線	L = 160 m
	栗山	1-4 号線	L = 170 m
	百戸	3334 号線	L = 176 m
用悪水路維持補修	若林本田	3723 号線	L = 154.4 m
	内門本田	水路	法面土砂流出
生活圏道路整備	山崎南	水路	側溝蓋設置 84 枚
	浦向	1-12 号線	側溝付替 L = 137 m
	金岡	3079 号線	道路改良 L = 188 m
生活圏道路舗装	金岡	3079 号線	道路改良 L = 149 m
	山崎南	2723 号線	道路舗装 L = 169.2 m
	山崎南	2718 号線	道路舗装 L = 156 m

【平成 27 年度交通安全施設工事】

工事種別	行政区等	工事箇所	工事内容
交通安全施設修繕	西泉田	境町西泉田 1231 番地 8	横断歩道・停止線等修繕
	井草	境町山崎 2244 番地 1	ミラー修繕
	志鳥	境町志鳥 121 番地先	電柱添架変更
	下小橋	境町下小橋 103 番地先	外側線等修繕
	長井戸	境町長井戸 1746 番地先	警戒標識移設
	若林本田	境町若林 2050 番地先	十字路警戒標識移設
交通安全施設新設	若林新田	境町若林 1760 番地先	カーブミラー鏡面増設
	松岡町	境町 2153 番地	カーブミラー設置
	松岡町	境町 2135 番地 2	カーブミラー設置
	陽光台	境町 570 番地	カーブミラー設置
	陽光台	境町陽光台 1 丁目 22 番地 6	カーブミラー設置
	蛇池	境町蛇池 620 番地	カーブミラー設置
	青少年健全育成 さかい町民の会	境町長井戸 736 番地先	ポストサイン新設
松岡町	境町 107 番地	カーブミラー設置	

各行政区等からの要望を実現中!!

より暮らしやすい町づくりへ向けて

要望関係

小中学校で卒業式・入学式



▲境二中の卒業生全員で記念撮影

3/10・18

町内の小中学校で、平成27年度卒業式が挙行され、児童・生徒が思い出のたくさん詰まった学び舎に別れを告げました。境小学校の卒業式では、卒業生に校長先生から卒業証書が手渡された後、サプライズで登場した境小の卒業生でもある歌手のコジマヒロミチさんが、卒業生に心のこもった歌を贈りました。



卒業式



▲境小での卒業証書授与の様子
▲コジマヒロミチさんから素敵な歌が贈られました(境小)

平成27年度卒業生の数

学校名	境小	長田小	猿島小	森戸小	静小	境一中	境二中
人数(名)	84	41	38	43	27	174	61
合計	233名					235名	



▲写真左：教科書を受け取る新入生代表の池田稟空さん(長田小)、写真右：新入生代表で挨拶する佐藤綺莉さん(境一中)



▲長田小には2クラスで42名の新入生が入学しました

入学式

4/6・7

町内各小中学校で平成28年度入学式が行われ、真新しい洋服に身を包んだ新入生たちの学校生活が始まりました。長田小学校では、元気いっぱい初登校した新入生たちが、緊張しながらも、新しいお友達と挨拶を交わしていました。



平成28年度新入生の数

学校名	境小	長田小	猿島小	森戸小	静小	境一中	境二中
人数(名)	71	42	35	28	16	138	81
合計	192名					219名	

3/20～

全国公募 境町シニア木版画ビエンナーレ展を開催



審査員 木版画家 **富張 広司** 氏

第1回の境町シニア木版画ビエンナーレ展が、多くの皆様のご協力のもと実現し、大変感激しています。全国から多くの方々への応募があり、展覧会にもたくさんの方々を訪れてくれました。この木版画展が今後も続いていき、シニア世代の楽しみ場となることを願っています。

入賞者一覧 (敬称略)

大賞

池田 祝子 (埼玉県杉戸市)

優秀賞

小倉 真 (古河市)
老本 喜美枝 (愛知県春日井市)

審査員特別賞

陶山 俊一 (愛知県小牧市)
牧野 光陽 (岐阜県岐阜市)
山口 剛史 (兵庫県神戸市)
中垣 満 (広島県広島市)

まちなかギャラリー賞

菅沼 みや子 (栃木県下野市)
関根 章 (結城市)
高本 伸子 (古河市)
石崎 旭 (結城市)

3月20日(日)～29日(火)、圏央道境古河インターチェンジ開通記念の一環として、境町ふれあいの里・ギャラリー夢にて全国初となる60歳以上のシニアを対象とした木版画公募展が開催されました。初めての公募展にもかかわらず、全国19都府県の木版画愛好家102人もの方々から応募があり、入賞・入選した83点の作品が展示されました。審査員は「版画芸術」編集主幹の松山龍雄氏、境町出身の木版画家富張広司氏ら4人が務め、大賞は埼玉県杉戸市の池田祝子さんが受賞されました。生涯学習の域を超えたレベルの高い様々な作品が数多く集まり、来場された方々を驚かせました。

全国初！シニア木版画展

最高齢入選

おほし ますこ
大橋 益子さん (89歳)

作品名 **米寿を超えて(A)**



大変恐縮していますが、初めての入選ということで、とても嬉しいです。版画は、いつも先生や仲間が優しく教えてくれるので楽しんで続けています。これからも出来る限り楽しくやっていきたいです。

大賞

いけだ のりこ
池田 祝子さん

作品名 **空間・Kyu**



自分の作品がこのような賞をいただけて、とても驚いています。この作品は近頃の何となく不安な世の中の象徴として目をたくさん入れてみました。今後も楽しみながら、作品作りを続けていきたいと思っています。

4/7 町内9行政区と災害時における各行政区間の 応援・協力に関する協定を締結

昨年9月の関東・東北豪雨災害で大きな浸水被害を受けた町内9行政区（本船町、下仲町、上仲町、上町、宮本町、坂花町、新吉町、山神町第1区、2区）が災害時の連絡体制の強化や、被災者支援などの相互応援・協力のために連携協定を締結しました。

今後は、独自の災害対応マニュアル作成や、講習会・防災訓練の共催を通して、住民の防災意識の向上と連携を目指していきます。

橋本町長は、「情報の共有によって防災、減災につながる」と述べました。



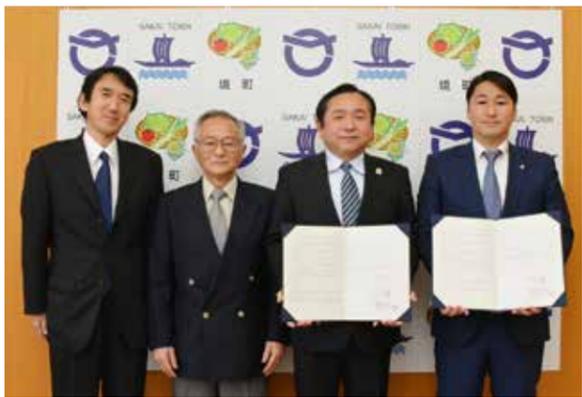
協定調印式の様子（9行政区区長と橋本町長）

4/14 ガス保安協会と災害時におけるLPガス等の 供給に関する協定を締結

町では茨城県高圧ガス保安協会猿島地方支部（風見正一支部長）と「災害時におけるLPガス等の供給に関する協定」を締結しました。

この協定の締結により、災害発生時に避難所での炊き出し等に必要の燃料や設備をガス保安協会より提供していただき、被災者を迅速かつ的確に支援することが期待されます。

LPガスボンベは、移動設置が比較的容易で阪神淡路大震災や東日本大震災でも被災地の避難所生活の安定に力を発揮してきました。



写真右から橋本町長、風見支部長、平川さん、小松原さん

寄付・寄贈

4/9 ボーイスカウト境第一団が町へ寄付

ボーイスカウト境第一団（小野里勝元団委員長）が、青少年育成に役立てていただきたいと110万円を寄付されました。



寄付に訪れた境第一団の皆さん

4/7 茨城むつみ農協が黄色の交通安全帽子を寄贈

児童の登下校時の安全を願って、茨城むつみ農協より黄色の交通安全帽子が小学校新入生192名に贈られました。



写真右から佐々木猿島支店長、金久保常任理事、橋本町長、増田教育長

4/9 光山久子さんが町へ寄付

光山久子さんが、教育振興に役立てていただきたいと10万円を寄付されました。

4/14 常陽銀行が防犯ブザーを寄贈

常陽銀行の成井久朗境支店長が役場を訪れ、この春入学する小学1年生の防犯に役立てていただきたいと防犯ブザーが小学校新入生192名に贈られました。



写真右から齊藤公務役、成井支店長、橋本町長、増田教育長

4/14 境ロータリークラブがAEDを寄贈

境ロータリークラブ（福田吉晴会長）がAEDで守れる命を助けるために役立ててほしいとAED1台を寄贈されました。



寄贈に訪れた福田会長（写真右）

俳句

二月二十七日 境町文化協会俳句部

兼題 「春浅し・初午・餅草」他当季雑詠

故郷の餅草摘めり地の恵み 省三

※神奈川県北の住・工都市に住む作者にとつて、境町は第二の古里だ。生まれ故郷にも似た境の田園は自然豊かで美しい。時折、訪れては美術仲間との旧交を温め自然に触れて帰るのである。

羽織るもの人それぞれや春浅し 信子

※三寒四温は元々中国北部や朝鮮で見られる気象現象のことだが、昨今の天気もまた変化が目まぐるしい。これでは、着るものに「苦労する」のも道理である。確かに「人それぞれ」なのだ。

就航の近き高瀬や春浅し 幸子

※耳を澄ませば、境河岸の方から「堰を切ったよう」に船のエンジン音が聞こえてくる。誰もが待ち侚つた高瀬舟就航へむけての試運転の音だ。春はもう其処まで来ているのである。

足腰の不自由忘れ蓬摘む ちから

利根堤日射し背に受けよもぎ摘む 譲一

餅草や空の碧さの果てし無さ 久子

春浅し小さな町に明け暮れる 正六

木々の芽の膨らみ見えず春浅し とき

初午や赤い鳥居に油揚げ二枚 香こ

春近し耕す土の粒匂ふ まもる

母を知る人に教わり餅草つむ 弥生

初午や家風受け継ぐすみつかれ みえ

ちよこちよこ孫の走りや春浅し 光夫

よもぎ摘み弾む話題の他愛無さ きみ代

短歌

境短歌会 山鳩

小松菜を食べたいと言い逝きしゆえ母の忌日に茹でて供える 鈴木喜与子

サラサラと風花舞うて寒き朝狂い咲きする木瓜の花見ゆ 桜井レイ

十歳も離れし弟の旅したく惨き運命に震え止まらず 齊藤敬子

ただいまの元気な声に安堵する通学路にも残り雪見る 川村米子

熱海へと友に誘われ訪れし温泉宿で至福の思い 風間リヨ子

沈丁花春一番にゆるぎなく栄光という香りの花よ 川上ヒサ

風雪の荒れる各地へ春一番つむじ風吹き被害もたらす 稲田美重子

鉢植に咲きし花ばな枯れ果てて雑草となり大はよろこび 飯田俊子

学校に行けとわ云いぬおぼちゃんは世界で一つの花になればと 松岡美智子

夕空に寂しくも見ゆ三日月の如月に吹く風の冷たさ（旧暦一月三日） 本島いと子

学友が遠方よりし尋ね来て人生一の至福の時なり 五月女三枝子

寒さがゆるみ桜の季節となりました。入学式、入社式など希望に満ちた人生の一步を踏み出す人もたくさんおられる事とします。二十四節気の一つで四月五日頃を清明と言ひ草花が咲きはじめすすべてのものが清新に満ちる時候を言うそうす。清く明るくと言う事はとても良い事だと思ひます。日々つとめて明るく過ごして行けたら良いと思ひます。

「広報さかい」へ有料広告を掲載しませんか？

- ◎ 1段全枠 15,000円
- ◎ 1段半枠 8,000円

広告募集中



※詳しくはお問合わせください。

問い合わせ先

役場秘書広聴課

電話 0280 (81) 1329

E-mail kouhou@town.sakai.ibaraki.jp

熊本地震復興支援

ふるさと納税で熊本県へ支援金

(寄付件数 4,914 件)

寄付金総額 **1億 1,006万 3,274円**

ご協力いただきありがとうございました

町では、地震で甚大な被害を受けた熊本県を支援するため、ふるさと納税の仕組みを活用した支援金の代理受付を行いました。その結果、4月16日から30日の15日間で、4,914件、総額1億1,006万3,274円の支援金が集まりました。支援金は全額熊本県に送られます。

迅速な復旧・復興へ

境町も昨年9月の関東・東北豪雨災害の際は、全国から多くの寄付をいただき、暖かい支援を受けました。その時の恩返しの意味も込めて熊本地震被災地の皆さんの助けになりたいと思い、ふるさと納税の仕組みを活用した支援金の代理受付を行いました。被災した熊本県に極力負担がかからない支援方法を考え、寄付金受領証明書の発行などの事務手続きや手数料を町で負担し、15日間で1億円を越える寄付金が集まりました。寄付にご協力いただいた皆様に心より感謝いたしますとともに、被災地の迅速な復旧・復興をご祈念申し上げます。



がんばろう熊本!!

テレビ・新聞など多くのメディアで取り上げられました



▲テレビ取材に応じる橋本町長
《取材テレビ局》
(NHK、TBSテレビ、フジテレビ、テレビ朝日)



▲4月20日東京新聞
ふるさと納税 寄付が急増
▲5月5日茨城新聞



▲4月21日朝日新聞



▲4月20日茨城新聞
《掲載新聞》
(茨城新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、東京新聞)

「平成28年熊本地震災害義援金」の受付について

《役場で手続き》

役場社会福祉課 (1階) 窓口までお越しください。

《金融機関で振り込み》

右記の口座へお振込みください。

※詳しくは下記までお問合せください。

《問合せ先》

日本赤十字社茨城県支部 電話 029-241-4516

役場社会福祉課 電話 0280-81-1305

【銀行振り込み】

金融機関	支店名	口座番号	名義等
常陽銀行	本店営業部	(普)89731	日本赤十字社茨城県支部 支部長 橋本 昌
筑波銀行	県庁支店	(普)1141543	
茨城県信用組合	県庁前支店	(普)7552761	

【郵便振替口座】

口座記号番号	口座加入者名
00130-4-265072	日赤平成28年熊本地震災害義援金

町の人口と世帯数 ※平成28年4月1日現在の常住人口 (前月比)

■総人口 24,473人 (-7) ■男性 12,218人 (+1) ■女性 12,255人 (-8) ■世帯数 8,238世帯 (+27)

■発行所 / 境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町391-1 Tel. 0280-81-1329 ■編集 / 秘書広聴課 ■発行日 / 平成28年4月30日

■境町ホームページ <http://www.town.sakai.ibaraki.jp/>